

給与支払報告
特別徴収に係る給与所得者異動届出書

第十八号様式（用紙日本産業規格A4）（第十条関係）

給与支払報告書 特別徴収に係る給与所得者異動届出書						年度	1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度										
狭山市長殿 令和〇〇年〇〇月〇〇日提出			給与支払者 〔特別徴収義務者〕	所在地	〒012-3456 〇〇県××市1-2-3							特別徴収義務者番号	1 2 3 4 5 6						
				フリガナ	カブシキガイシャ マルバツショウジ							宛名番号	1 2						
				氏名又は名称	株式会社 ○×商事							担連当絡者先	所属	人事部人事課					
				個人番号又は法人番号	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	氏名
													電話	00-0000-0000 内線（ 123 ）					
給与所得者	フリガナ	サヤマ イチロウ								(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法				
	氏名	狭山 一郎																	
	生年月日	昭和50年 1月 1日																	
	個人番号	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2					
	受給者番号(任意)	0123-4567																	
1月1日現在の住所	〇〇県××市4-5-6																		
異動後の住	同上								140,000円	35,600円	104,400円	××年 8月 20日	1. 退職・長期欠勤等による 2. 転居 3. 死亡 4. 専業主婦 5. 学生 6. その他 7. 理由不明	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収(本人納付)					

1. 特別徴収継続の場合															新しい勤務先へは、月割額										11,600		円を	
新しい勤務先 (特別徴収義務者)	特別徴収義務者 指 定 番 号		7 8 9 1 0				新規		法人番号		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	9	月分(翌月10日納入期限分)から			
	所 在 地		〒 000-0000 ××県○○市4-5-6						担当者 連絡先	所 属		人事課給与担当										徴収し、納入するよう連絡済みです。						
	フリガナ		カブシキガイシャ バツマルコウギョウ							氏 名		特徴 三郎										受給者番号※		1 2 3 4 5				
	氏名又は名称		株式会社 ×○工業							電 話		111-111-1111 内線()										新入書の要否 (の場合のみ記載)		2		右から 番号を 記入		1. 必要 2. 不要

2.一括徴収の場合		狭山市での指定番号がない場合には記載せずに「新規」に○をつけてください。		新しい勤務先で月割額と特別徴収開始月を記載してください。		した税額は、
理由	☐ 1. 異動が令和7年12月31日までで、一括 ☐ 2. 異動が令和8年1月1日以降で、特別徴 ☐ 3. 退職後すぐ出国（帰国）するため 右から番号を記入	徴収予定月日			月分（翌月10日納入期限分）で	
		月 日	円	納入します。		

理 由	右から 番号を 記入 3. 普通徴収の場合 1. 異動が令和7年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和8年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため	※市町村記入欄

【提出先】 〒350-1380 埼玉県狭山市入間川1丁目23番5号 狭山市役所総務部市民税課 【電話】 04-2937-5073（直通）